



静脈注射Ⅲ-b CVポートへの穿刺・抜去



2年目看護職員および新任者が静脈注射Ⅲ-b（CVポートへの穿刺・抜去）を開催しました。CVポートへの穿刺・抜去に関する講義を事前にDVDで視聴し、トレーニングモデルを使用して演習を行いました。研修者は、CVポートの管理方法を根拠に基づきながら学んでいました。また、合併症から観察の視点へとつなげていました。初めてのポート針の穿刺と抜去に難しさを感じていましたが、指導のもと手技を獲得していました。



消毒は、ドレッシング内部の衛生環境を維持するために、広範囲に消毒することを学びました。

ヒューバー針を皮膚に対して垂直な角度で穿刺することを意識しました。



ポートの仕組みや管理方法、合併症、観察点を確認しました。



効果的なパルシングフラッシュをするためには、断続的にシリンジの内筒を押して波動を起こすことが必要であることを理解していました。



患者へのわかりやすい説明を意識しました。



抜針時には、針の安全装置を動作させて破棄する方法を学びました。



キョクイファイナルチェックや滴下速度の計算・調整についても改めて確認しました。

★新人教育に関して、ご意見やご要望がありましたらお気軽にご連絡ください。
看護職キャリア支援 教育担当